

2015年6月16日

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社

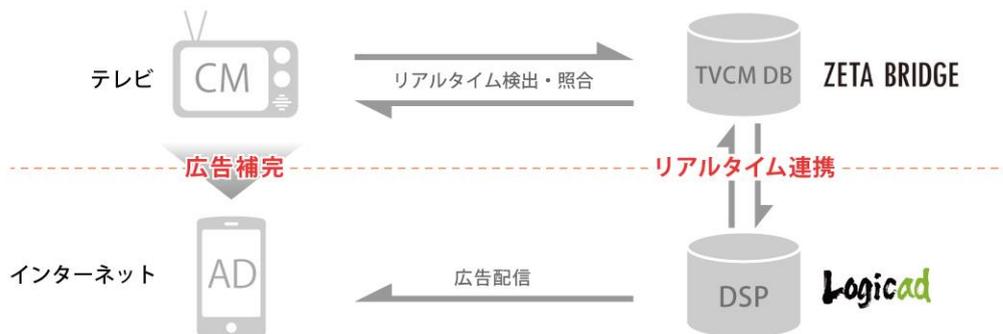
ソネット・メディア・ネットワークス、ゼータ・ブリッジと業務提携 ～テレビ CM リアルタイム連動型広告配信を共同展開～

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：地引 剛史）は、株式会社ゼータ・ブリッジ（本社：東京都品川区、代表取締役：安藤 尚隆）との間で、業務提携を行うことで合意に達しましたのでお知らせします。

今回の業務提携は、DSP（*1）『Logicad』をコア・プロダクトとする当社マーケティング・テクノロジー事業の強化を目的としたものです。ゼータ・ブリッジのリアルタイム CM 自動認識システムと『Logicad』を連携することで、放映中のテレビ CM のメタデータと連動する RTB（*2）に対応した広告配信が可能となります。

これによりテレビ CM を出稿する広告主は、自社の CM が放映されると同時に、地域・性別をはじめとするセグメントされた視聴者のスマートフォンなどへ、テレビ CM に対して補完する広告をほぼリアルタイムに『Logicad』で配信することが可能なため、テレビ CM とインターネット広告配信によるクロスメディアでの相乗効果が期待できます。

なお本サービスは、関東・中部・関西地区を対象に、今年内の提供開始を予定しています。



ゼータ・ブリッジは、独自のリアルタイム CM 自動認識システムを利用して、関東・中部・関西地区の民放テレビ局の「テレビ CM メタデータ」を検出し、放送局、シンクタンク、マーケティングリサーチ会社、大手広告主、広告代理店向けに、マーケティング分析データとして幅広く提供しております。また、CM 検出機能には、ソニー株式会社が開発した映像音声検索技術“AV-Marker”が使われています。

***1 DSP (Demand Side Platform)**

広告主の広告配信効果を最適化するためのプラットフォーム

***2 RTB (Real Time Bidding)**

1 インプレッション毎にリアルタイムで入札が行われる形式

ソネット・メディア・ネットワークス 概要

2000年3月に設立。ソニーグループで培った技術力をベースに、マーケティング・テクノロジー事業を展開しています。「技術力による、顧客のマーケティング課題の解決」を実現するため、ビッグデータ処理、人工知能、金融工学の3つの技術をコアとし、DSP『Logicad』をはじめとするマーケティング・テクノロジーに関する様々なサービスを提供しています。

■ ソネット・メディア・ネットワークス株式会社

URL <http://www.so-netmedia.jp/>

■ DSP 『Logicad』

URL <http://www.logicad.com/>

ゼータ・ブリッジ 概要

2001年10月に設立。「気になるを次のアクションに」をコンセプトとして、ソニー株式会社から提供される各種認識エンジンを活用した「画像認識エンジン”フォトナビ”」や「CMメタデータ製作・販売」等のサービスを提供しております。

■ 株式会社ゼータ・ブリッジ

URL <http://www.zeta-bridge.com/>

<本件に関する報道関係者からのお問合せ>

ソネット・メディア・ネットワークス株式会社

経営企画管理部

TEL: 03-5435-7944

E-mail: pr@so-netmedia.jp